

災害廃棄物の受入れに係る各種測定結果（令和4年9月分）

平成24年12月25日から平成25年10月31日まで、岩手県宮古市の「漁具・漁網」を金沢市戸室新保埋立場に搬入し、直接埋め立てました。

金沢市では、埋立場周辺の放射線量や放射能濃度を測定し、適宜ホームページで公表しています。

1 測定・記載方法に関すること

- （1）環境省の「放射能濃度等測定方法ガイドライン」に準じて測定しています。
- （2）放射能濃度の測定値は、放射性セシウム134及び放射性セシウム137の合計値です。
- （3）放射能濃度の測定結果が検出下限値未満の場合は、「不検出（）」とし、かっこ内には、検出下限値を記載しています。

2 戸室新保埋立場周辺環境の監視

測定場所	測定対象	測定項目	測定頻度
戸室新保埋立場	敷地境界及び埋立場内	空間線量率	年4回
	浸出液	放射能濃度	年4回
	放流水（2カ所）	放射能濃度	年4回
	処理汚泥	放射能濃度	年2回
	地下水（2カ所）	放射能濃度	年4回
	河川水（2カ所）	放射能濃度	年2回
	河川床砂（2カ所）	放射能濃度	年2回

3 戸室新保埋立場周辺環境監視結果

- 埋立場敷地境界及び場内の空間線量率

単位：マイクロシーベルト/時

測定年月	最高値	最低値	バックグラウンド
令和4年9月	0.06	0.05	0.05

□測定機関名：金沢市

□測定機器名：富士電機株式会社製「NHC7」

□測定場所：7カ所（敷地境界）、1カ所（埋立場内）

○ 浸出液等の放射能濃度

	採取年月日	セシウム134	セシウム137	放射性セシウム合計
浸出液	令和4年 9月13日	不検出 (0.8)	不検出 (0.9)	不検出
放流水1		不検出 (0.6)	不検出 (0.7)	不検出
放流水2		不検出 (0.7)	不検出 (0.7)	不検出
地下水1		不検出 (0.7)	不検出 (0.8)	不検出
地下水2		不検出 (0.7)	不検出 (0.7)	不検出
処理汚泥	令和4年10月6日	不検出 (3.0)	不検出 (3.8)	不検出
河川水1	令和4年 9月13日	不検出 (0.7)	不検出 (0.7)	不検出
底質1		不検出 (3.8)	不検出 (4.1)	不検出
河川水2		不検出 (0.6)	不検出 (0.8)	不検出
底質2		不検出 (4.2)	不検出 (3.9)	不検出

単位：ベクレル/L (浸出液、放流水、地下水、河川水)
ベクレル/kg (処理汚泥、底質)

□測定機関名：株式会社エオネックス

□測定機器名：キャンベラジャパン製「GC-2020 7500SL」

※：放流水1は第1浸出液処理施設の放流水、放流水2は第2浸出液処理施設の放流水、地下水1は埋立場上流側の地下水、地下水2は埋立場下流側の地下水、河川水1、底質1は放流水落水口周辺、河川水2、底質2は鷹之巣橋周辺を表す。